



# 三庄小学校 校長室だより



立町  
三庄小学校  
校長室

R 8.9.3 0

夏休みが明け、朝晩には秋の深まりを感じ、地域の皆様におかれましては、日頃より本校の教育活動を温かく見守っていただき、心より感謝申し上げます。

また、先日の愛校作業では、休日にもかかわらず多くの方にご参加いただいたこと、重ねてお礼申し上げます。皆様が隅々まで丁寧に作業してくださったおかげで、子どもたちが安心して活動できる環境が整いました。

子どもたちは夏休みの思い出を胸に、毎日元気に学校生活を送っています。今月は運動会の練習をはじめ、秋の行事に向けた取組が本格化しています。子どもたちが主体的に協力し合い、一人一人の成長につながるよう、声を掛け合いながら一生懸命練習に励んでおります。十月十一日運動会当日には、夏を越えて一回り大きくなった頼もしい姿をぜひご覧ください。

## 「実りの秋」に向かって——たくさんの挑戦と笑顔を

「実りの秋」の言葉通り、秋は蓄えてきた力を存分に発揮し、大きな実を結ぶ季節です。挑戦することや仲間とやり遂げる喜びを子どもたち自身が実感できるように、教職員一丸となってサポートしてまいります。

季節の変わり目でございますので、ご家庭でも体調管理にご留意いただき、子どもたちが元気に登校できるよう、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。

### 集会「三年生発表」

九月十六日の集会活動で三年生が学年発表を行いました。



「三年生になってできるようなこと」をテーマに、社会科や総合的な学習の時間で取り組んだ校区探検やスーパーマーケット見学、また、三年生から新しく始まりました。少しく緊張した様子もありましたが、大きくはつきりとした声ときれいな音色で、堂々と発表することができた。温かく見守ってくれた保護者の皆様、心温まる拍手をいただきました。ありがとうございます。

### 河川学習

九月十六日に、四年生を対象に徳島県三好県土整備事務所の方による河川学習を実施しました。川の



水質を守るための取水や水を安全に使うための仕組みについて詳しく教えていただきました。水質検査の体験や日常生活排水が川に与える影響を学び、身近な川を美しく保つために自分たちができることについて考えを深めました。

### 県議会社会見学ツアー

九月十七日に六年生が徳島県議会小学生社会見学ツアーに参加しました。



まずは議会について説明を受け、少し緊張した表情を浮かべながら傍聴席へと向かいました。議会が始まると、挨拶や学校紹介を行いました。会場の皆様から温かい拍手をいただき、子どもたちの緊張も和らいだようでした。実際の議会傍聴では、議員の方や知事のやり取りに真剣にながして耳を傾けていました。

休憩時間には知事や教育長、地元議員の皆様が温かく迎えていただき、直接お話しできる貴重な機会に子どもたちも嬉しそうでした。その後見学した県警本部や県庁でも、担当者の方々の丁寧な説明に深く頷きながら聞き入っており、政治や社会の仕組みを身近に学ぶ充実した一日となりました。

### 避難訓練

九月十八日、地震発生時を想定した避難訓練を行いました。今回は、想定外の状況であっても自ら考えて行動し、命を守る判断力を養うことを目的として実施しました。



児童玄関前が崩落して通行できないという設定のもと、児童一人一人が適切な避難経路や避難場所を自ら判断して行動しました。

### 仕事セミナー

九月二十四日、公益財団法人とくしま産業振興機構の皆様をお招きし、六年生を対象とした仕事セミナーを開催いたしました。



「あなたにとって勉強とは、仕事とは何か」「将来どのような職業に就きたいか」など、子どもたち一人一人に優しく問いかけていただきました。講師の方がご自身の起業体験を踏まえながら、働くことの意義や喜びについて熱意をもって話してくださいました。また、地域で活躍されている方からも歩んでこられた道のりについてお話しいただき、「やってみていい」「好きだ」という自身の気持ちを大切にするこの尊さを教えていただきました。自分自身を見つめ直し、これからの未来や夢について深く考える、大変実りある貴重な機会となりました。

### 家庭科支援

五・六年生が家庭科の授業でコミュニケーションスキルの支援隊の皆様をサポートを受けながら実習に取り組みました。五年生



はミシンの使い方に挑戦し、初めての操作に苦戦しつつも、支援隊の方々に優しく見守られながら一生懸命に取り組みました。六年生は調理実習を行い、「ジャーマンポテト」や「ゆで野菜と目玉焼き」を作りました。ジャガイモの皮むきや火加減など、支援隊の方から調理のコツを直接教えていただきました。自分ですきだ」という達成感を味わうことができました。地域の温かいサポートのおかげで、子どもたちにとって学びが深まる貴重な時間となりました。